

# ニホンつながる

# 新東名

S H I N T O M E I

# 高速道 路

2015年度開通

浜松いなさJCT

豊田東JCT



# 東名高速道路・新東名高速道路のあゆみ

■新東名高速道路の開通により、約200kmのダブルネットワークが形成されます。高速性や定時性が高まり、円滑な人・モノの移動で、経済活動を支えます。

## ダブルネットワークの形成

### 東名高速道路

#### 全線開通(昭和44年)

(昭和43(1968)年)

- 東京～厚木、富士～静岡、岡崎～小牧(計 約129km)

(昭和44(1969)年)

- 厚木～富士、静岡～岡崎(計 約218km)

東名高速道路(岡崎～小牧)開通式典



出典：明日にかける 名古屋建設局のあゆみ 1956-2001 [日本道路公団]

高度経済成長期、わが国の大動脈となる東名高速道路が全線開通し、経済活動や生活は大きく変化しました。

### 新東名高速道路

#### 静岡県区間 開通(平成24年)

- 御殿場JCT～浜松いなさJCT(約145km)  
(連絡路約17kmを除く)

新東名高速道路(新清水IC付近)



出典：中日本高速道路株式会社提供

#### 愛知県区間 開通予定(平成27年度)

- 浜松いなさJCT～豊田東JCT(約55km)

約200kmのダブルネットワークを形成し、国土の大動脈としての高速性や定時性が高まります。

#### ■昭和44(1969)年



#### ■平成27(2015)年度

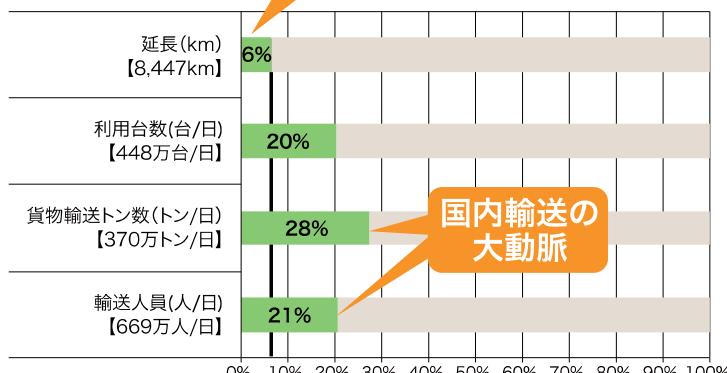


## 三大都市圏を結ぶ大動脈の重要性

- 東名・名神高速道路の沿線は、全国のGDPの約50%・製造品出荷額等の約44%を占める日本の経済を牽引する地域です。
- 東名・名神高速道路の延長は、全国の高速道路延長の約6%ですが、貨物輸送トン数の約30%、輸送人員の約20%を占める国内輸送の大動脈です。

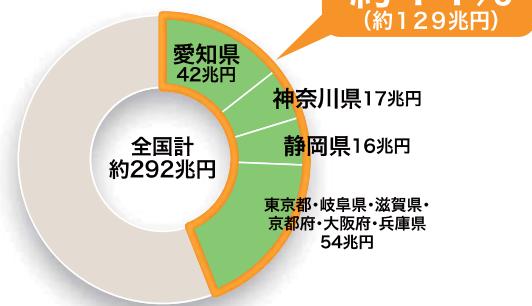
### モノやヒトの移動を支える大動脈

#### 東名・名神高速道路(536km) 全国のわずか6%



#### ■ 製造品出荷額等

東名・名神沿線  
約44%  
(約129兆円)



〈東名・名神沿線〉  
1都2府6県 東京・神奈川・静岡・愛知・岐阜・滋賀・京都・大阪・兵庫  
出典：経済産業省平成25年工業統計

出典：国土交通省平成22年道路交通センサスより作成。ただし、延長は平成26年8月1日現在

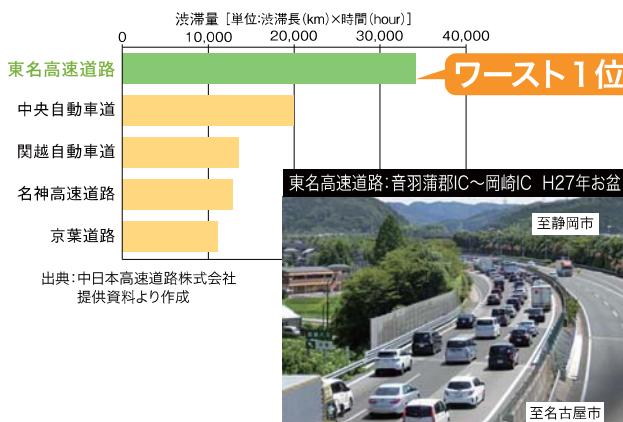
# 日本の大動脈が抱える課題

## 渋滞

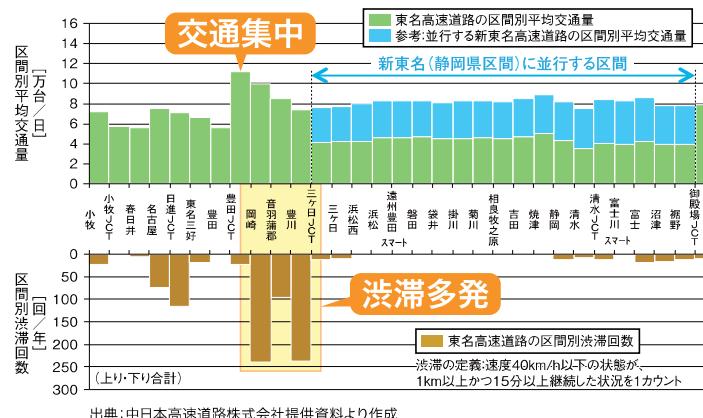
■東名高速道路は、わが国の大動脈であるが、慢性的な渋滞が発生しており、本来、高速道路が有するべき高速性や定時性の機能が失われています。

### 慢性的な渋滞が発生

#### ■全国高速道路の渋滞ランキング(H26年)



#### ■区間別平均交通量と渋滞回数(H26年)

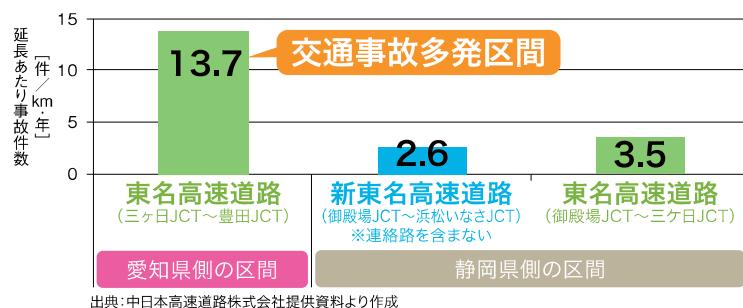


## 事故

■東名高速道路の三ヶ日JCT～豊田JCTの区間は、交通分散が図られた静岡県側の新東名・東名高速道路と比較して、路線の延長あたりの事故発生件数が高くなっています。

### 交通事故が多発する区間

#### ■延長あたり事故件数(H26年)



#### ■東名高速道路の事故で大破した大型トラック



出典: 東愛知新聞社 本日のニュース(平成23年2月16日)

## 通行止め

■東名高速道路が事故・気象条件・工事等により通行止めとなった場合、大動脈が途切れることで、沿線道路では大渋滞が発生し、生活・経済活動に多大な影響を与えます。

### 通行止めの状況と影響

#### ■通行止めの発生状況



[集計方法] 東名高速道路の豊田JCT～静岡・神奈川県境の区間に生じた交通事故・気象・工事等による通行止めを対象とする。

・通行止め区間が同一でも、上り／下りの方向が異なる場合は、別々の事象として取り扱う。

#### ■東名高速道路の通行止めにより大渋滞する国道



出典: 東愛知新聞社 本日のニュース(平成23年11月2日)

#### 企業の声(製造業)

●会議に出席するために、浜松市から名古屋市の本社へ移動する際、東名高速道路が通行止めとなり、会議に間に合いませんでした。

●東名高速道路の岡崎IC～豊田JCT間に通行止めになると、名古屋市内への配送に大きく影響します。



出典: ヒアリング調査 平成27年6～7月(国土交通省中部地方整備局 名四国道事務所)

# ニホンをつなぎ、未来を創るネットワーク

■新東名高速道路の愛知県区間(約55km)の開通によって、静岡県区間(約145km)とあわせて、日本の国土のまんなかに約200kmのダブルネットワークを形成し、陸海空の交通拠点を結び連携を強化します。



# ～信頼の国土を拓く ダブルネットワーク～



# ゆるやかな構造で、安全で快適な走行を実現

■新東名高速道路は、東名高速道路と比較し、ゆるやかな構造のため、安全で快適な走行が可能となります。

■カーブや勾配が新東名高速道路よりも急な区間



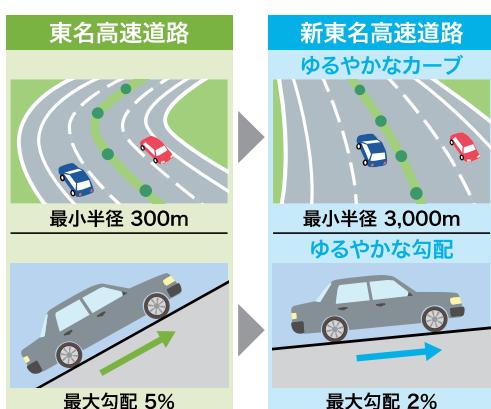
## 企業の声(製造業)

- 新東名高速道路は、道幅が広く運転しやすいです。東名高速道路を走行するよりも疲れにくいと感じます。
- 新東名高速道路は、振動が少なく、安定して製品を配送できます。

出典:ヒアリング調査  
平成27年6月(国土交通省 中部地方整備局  
名四国道事務所)



■東名高速道路と比較して緩やかな構造の新東名高速道路



■ゆるやかな構造の採用により期待される効果



※下り坂から上り坂にさしかかる凹部のこと

## 高速性と定時性の回復

■ダブルネットワークの形成で、渋滞の大幅減少による高速性の回復、交通事故等による通行止め時には、代替経路の選択が可能となり定時性が高まります。

■ダブルネットワーク位置図



■御殿場JCT～豊田JCTの所要時間



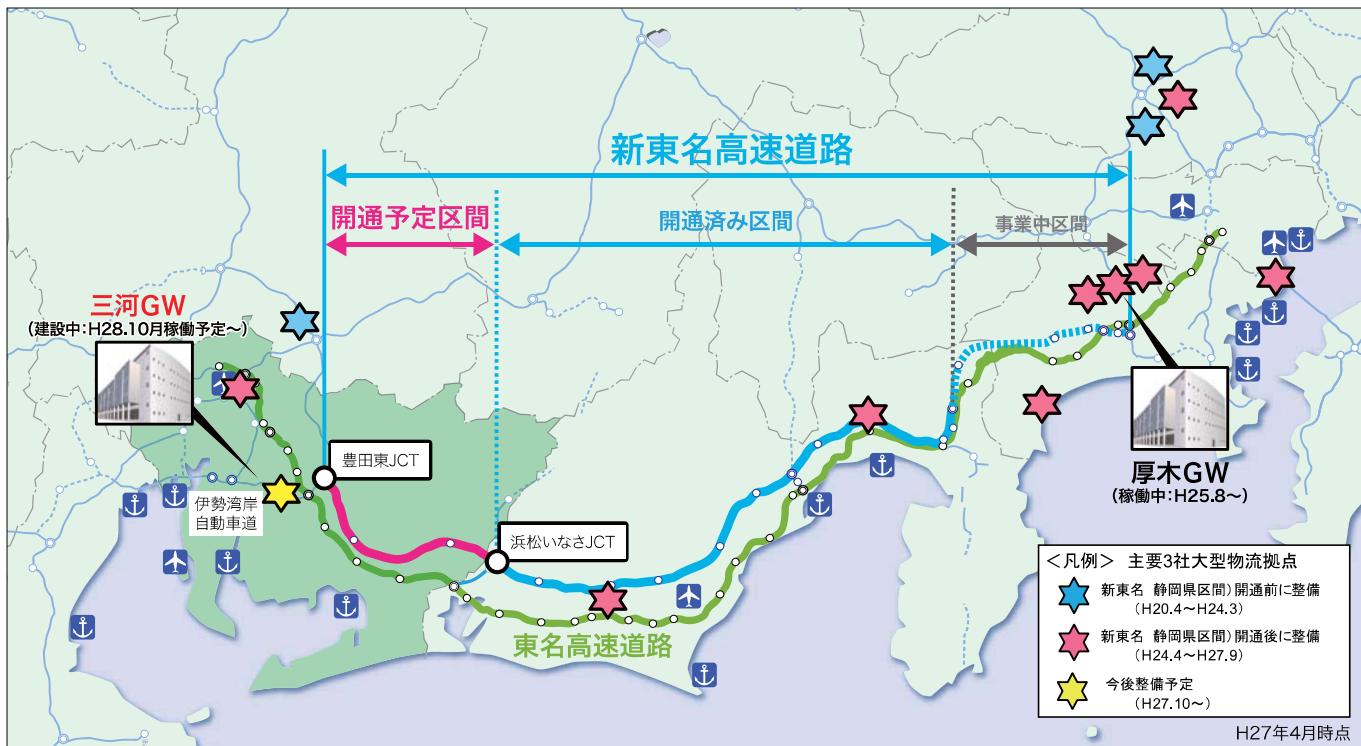
指定最高速度(100km/h)にて算出

交通が安定する秋期の走行速度にて算出(平成22年道路交通センサス混雑時平均旅行速度)

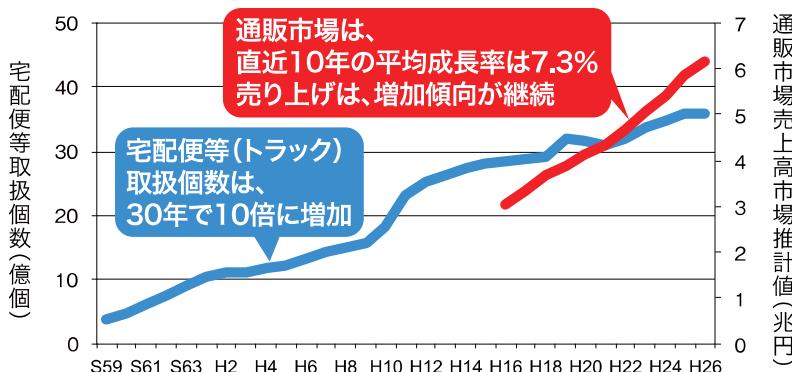
# ダブルネットワークの信頼性が配送スピードをアップ、ネット通販の成長を支援

■ダブルネットワークの信頼性が、日中の時間帯からの長距離幹線輸送を可能とします。輸送時間帯の変更で、大都市間の当日配達が実現され、配送スピードがアップします。スピードアップにより、速達ニーズの高いネット通販の成長を支えます。

■高速道路IC付近に立地する大型物流拠点



■宅配便等取扱個数と通販市場売上高



出典：宅配便等(トラック)取扱個数(国土交通省調べ)、日本通信販売協会資料

ネット通販業界では、消費者へ商品を届ける配送スピードが、顧客満足度に影響を与える要素のひとつとなっています。

出典：電子商取引に関する市場調査(経済産業省資料)

## 物流企业(Y社)の例

新ターミナル(ゲートウェイ)を契機に、物流ハブ機能を組み合わせた輸送ネットワークにより、関東・中部・関西都市圏の多頻度輸送が実現し、当日配送エリアが拡大。

## ゲートウェイ構想の概念図

### 従来型の幹線輸送

集荷した荷物を夕方までプールしてまとめて幹線輸送

「ゲートウェイ構想」が実現する多頻度幹線輸送  
集荷荷物を日中の時間帯から幹線輸送＝当日配達の実現へ



### 運輸事業者の声

代替経路が確保され、輸送時間が安定することは、物流コストの低減、提供サービスの安定化に貢献し、ひいては、お客様の満足度の向上につながります。



三河GWの完成図  
(稼動開始:H28.10予定)



出典：ヒアリング調査(国土交通省 中部地方整備局 名四国道事務所)

出典：物流企业(Y社)ホームページ

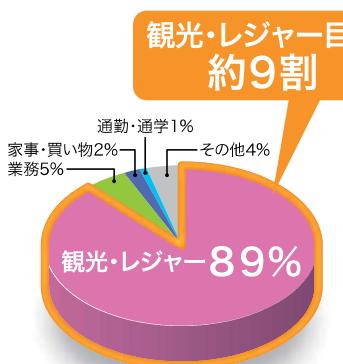
# 新たな観光需要を創出

■奥三河地域には、多彩な観光資源が数多く、年間約300万人(平成26年)が観光で訪れています。東名高速道路の渋滞緩和で、出かけやすくなり観光客の増加が見込まれています。

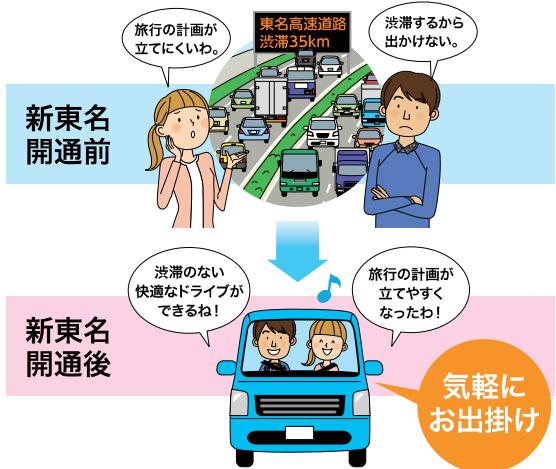
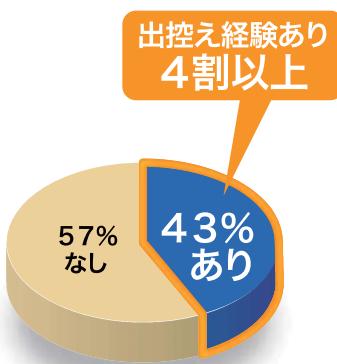
■奥三河地域への日帰り圏域の拡がり



■新東名高速道路(愛知県区間)の利用目的



■東名高速道路※の渋滞や混雑による観光・レジャー(お出かけ)を控えた経験  
※三ヶ日JCT～豊田JCT間



愛知県・岐阜県・静岡県・三重県の住民を対象。  
利用する機会がない方を除く回答  
(n=1,193)

愛知県・岐阜県・静岡県・三重県の住民を対象。  
(n=1,394)